

ミズホ通信 130724 号

※ 緊急 営 農 情 報 ※

御得意様各位

株式会社ミズホ

技術指導部

TEL : (052) -763-4171

FAX : (052) -761-3771

E-mail : bio@mizuho.to

！！日照不足と低温の影響と対策！！

日頃は、格別なるお引き立て賜りありがとうございます。

さて、気象庁の予報によると、7月28日から8月6日にかけて、東北の太平洋側でかなりの低温が予想されています。

したがって、該当地域では低温による生育の遅れ、品質の低下、病虫害の発生などが懸念されます。

下記に対策を記しましたので、会員各位にお伝えいただくようお願い申し上げます。

記

【稲 作】

目 的	対 策
倒伏防止および食味低下防止	・葉色が濃い場合（穂肥後で4.5以上）の場合は、MリンPKを施肥（20～30kg / 10a当たり）
病虫害対策	・穂が出ている場合：リーファップV1とPフォスタ、それぞれ500倍液を葉面散布
生育促進	・サンレッド 100mlを散布、または流水施肥 ・リーファアップCaの500倍液を葉面散布
低温対策	・深水管理 ・圃場にくん炭を入れる（入水時に投入、または畔まわり散布）

ポイント：日照不足時は稲が軟弱になりやすく、倒伏や病気の発生が高まります。リン酸を効かせて固い稲を作らしましょう。

【畑 作】

目 的	対 策
低温対策	・サンレッド 1000倍液の散布 ・アミビタゴールドの追肥、またはリーファ液材500倍液を葉面散布
草勢回復	・リーファアップN（またはリーファ液材）とPフォスタ、それぞれ500倍液を葉面散布

ポイント：低温時はサンレッドで根の動きを活発にするとともに、吸収率の良いアミノ酸がお勧めです。

【果 樹】

目 的	対 策
生育・肥大促進	・リーファアップNとPフォスタ、それぞれ500倍液を葉面散布
糖度向上・着色促進	・収穫期のものには、PフォスタとリーファアップCa、それぞれ500倍液を葉面散布

ポイント：日照不足時は光合成能力が低下し、糖度・品質の低下に繋がります。Pフォスタのリン酸と、リーファアップCaのマグネシウムで光合成能力を高めます。

